

## 5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	1447.7	0.0	1478.2	0.0	1515.1	0.0
備蓄米	57.3	0.0	73.7	0.0	36.8	0.0
飼料用米	73.9	0.0	45.8	0.0	22.9	0.0
米粉用米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
新市場開拓用米	12.8	0.0	5.7	0.0	25.0	0.0
WCS用稲	113.9	0.0	102.4	0.0	90.4	0.0
加工用米	0.0	0.0	3.7	0.0	5.0	0.0
麦	170.2	0.0	145.6	0.0	180.0	0.0
大豆	30.8	0.0	25.1	0.0	35.0	0.0
飼料作物	142.7	0.0	141.8	0.0	120.0	0.0
・子実用とうもろこし	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
そば	102.1	0.0	116.6	0.0	120.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
地力増進作物	31.9	0.0	24.1	0.0	35.0	0.0
高収益作物	35.3	0.0	38.0	0.0	54.9	0.0
・野菜	29.1	0.0	31.5	0.0	47.5	0.0
・花き・花木	6.2	0.0	6.5	0.0	7.4	0.0
・果樹	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
・その他の高収益作物	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.0	0.0	0.1	0.0	0.8	0.0
・小豆	0.0	0.0	0.1	0.0	0.8	0.0
畑地化	1.2	0.0	63.5	0.0	30.0	0.0

※ 畑地化の面積については、前年度作付面積等は内数、当年度及び令和8年度作付予定面積等は外数で計上しており、記載方法が異なります。

## 6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	ブロッコリー スイートコーン にんにく	土地利用型 振興作物助成	作付面積	(令和5年度) 9.3ha	(令和8年度) 14.5ha
2	ミニトマト メロン 軟白ねぎ 長ねぎ カンロ 青さやいんげん 花き	施設園芸 振興作物助成	作付面積	(令和5年度) 17.0ha	(令和8年度) 25.6ha
3	販売野菜等 (土地利用・施設園芸振 興作物を除く)	その他高収益 作物助成	作付面積	(令和5年度) 9.1ha	(令和8年度) 14.8ha
4	小豆	その他作物助成 (小豆)	①10a当り収量 ②作付面積	(令和5年度) ①0.0kg/10a ②0.0ha	(令和8年度) ①150.0kg/10a ②0.8ha
5	地力増進作物	その他作物助成 (地力作物)	取組面積	(令和5年度) 31.9ha	(令和8年度) 35.0ha
6	地力増進作物	土地改良事業後 地力増進作物作付加 算	取組面積	(令和5年度) 0.0ha	(令和8年度) 15.0ha
7	小麦 大豆（黒大豆含む） そば 飼料作物（飼料用米・W CS用稲を除く）	団地形成加算	①畑作物 作付集積率 (3ha以上) ②作付面積	(令和5年度) ①32.7% ②346.4ha	(令和8年度) ①45.0% ②400.0ha
8	そば	そば収量向上加算	①10a当り収量 ②作付面積	(令和5年度) ①24.0kg/10a ②16.7ha	(令和8年度) ①70.0kg/10a ②120.0ha
9	そば	そば作付助成	作付面積	(令和5年度) 102.1ha	(令和8年度) 120.0ha
10	新市場開拓用米	新市場開拓用米 作付加算	作付面積	(令和5年度) 0.0ha	(令和8年度) 25.0ha
11	新市場開拓用米	新市場開拓用米 複数年契約加算	①作付面積に対する 取組実施率 ②作付面積	(令和5年度) ①0.0% ②0.0ha	(令和8年度) ①100.0% ②25.0ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:北海道

協議会名:浦臼町地域農業再生協議会

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	土地利用型振興作物助成	1	58,300円(上限70,000円)	ブロッコリー、スイートコーン、にんにく	助成対象作物を作付し販売目的で生産する。
2	施設園芸振興作物助成	1	58,300円(上限70,000円)	ミニトマト、メロン、軟白ねぎ、長ねぎ、カンロ、青さやいんげん、花き	助成対象作物を作付し販売目的で生産する。
3	その他高収益作物助成	1	29,150円(上限35,000円)	販売野菜等(土地利用・施設園芸振興作物を除く)	助成対象作物を作付し販売目的で生産する。
4	その他作物助成(小豆)	1	20,821円(上限25,000円)	小豆	助成対象作物を作付し販売目的で生産する。 土壌分析診断の結果に基づく施肥実施。
5	その他作物助成(地力作物)	1	12,493円(上限15,000円)	地力増進作物	地力増進作物を作付け圃場への踏み込みを行う。 同一圃場において、翌年度販売作物を生産する。
6	土地改良事業後地力増進作物作付加算	1	12,493円(上限15,000円)	地力増進作物	土地改良事業後の圃場において、地力増進作物を作付け圃場への踏み込みを行う。 同一圃場において、翌年度販売作物を生産する。
7	団地形成加算	1	7,495円(上限9,000円)	小麦、大豆(黒大豆含む)、そば、飼料作物(飼料用米・WCS用稲を除く)	畑作物の団地化
8	そば収量向上加算	1	4,997円(上限6,000円)	そば	10a当たりの収量が原則45kg以上。 土壌分析診断の結果に基づく施肥実施。
9	そば作付助成	1	20,000	そば	助成対象作物を作付し販売目的で生産する。
10	新市場開拓用米作付加算	1	20,000	新市場開拓用米	出荷契約等に基づき、助成対象作物の作付を行う。
11	新市場開拓用米複数年契約加算	1	10,000	新市場開拓用米	複数年契約に基づき対象作物を出荷・販売する取組に対しての助成

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができます。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

## 8 産地交付金の活用方法の明細

### 1. 地域農業再生協議会名

浦臼町地域農業再生協議会
--------------

### 2. 活用予定額の総括表

(単位:円)

協議会等名	配分枠 (A+B)		活用予定額
	当初配分 (A)	追加配分 (B)	
浦臼町地域農業再生協議会	49,948,000	49,948,000	49,942,320

(注)追加配分が未定の段階にあつては、該当箇所を空欄により作成することとします。

3. 活用方法

配分枠

49,948,000円

整理番号	用途 ※1	作期等 ※2	単価① (円/10a)	面積 (a単位)※3															合計 ② ※5	所要額 ①×② (円)				
				戦略作物								高収益作物												
				麦	大豆	飼料作物	米粉用米	飼料用米	WCS用稲	加工用米	新市場開拓用米	そば	なたね	地力増進作物	野菜	花き・花木	果樹	その他の高収益作物			その他			
1	土地利用型振興作物助成	1	58,300															1,270					1,270.00	7,404,100
2	施設園芸振興作物助成	1	58,300															1,018	641				1,659.00	9,671,970
3	その他高収益作物助成	1	29,200															856					856.00	2,499,520
4	その他作物助成(小豆)	1	20,800																		17		17.00	35,360
5	その他作物助成(地力作物)	1	12,400															1,888					1,888.00	2,341,120
6	土地改良事業後地力増進作物作付加算	1	12,400															0					0.00	0
7	団地形成加算(畑作物)	1	7,500	10,322	1,697	11,385																	29,551.00	22,163,250
8	そば収量向上加算	1	5,000																				11,654.00	5,827,000
9	そば作付助成	1	20,000																				0.00	0
10	新市場開拓用米作付加算	1	20,000																				0.00	0
11	新市場開拓用米複数年契約加算	1	10,000																				0.00	0
合計(基幹)※4			実面積	10,322.00	1,697.00	11,385.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	11,654.00	0.00	1,888.00	3,144.00	641.00	0.00	0.00	17.00		46,895.00	※6	
合計(二毛作)※4			実面積																				49,942,320	

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする用途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は用途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。  
ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、用途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする用途は「1」、二毛作を対象とする用途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする用途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする用途は「4」と記入してください。

※3 「面積」は、当初配分により支援を行う用途について記入し、追加配分により支援を行う用途については、追加配分額が未定の段階にあっては空欄としてください。

※4 「合計(基幹)の実面積」は、基幹作を対象とした設定の実面積を記入し、「合計(二毛作)の実面積」は、二毛作を対象とした設定の実面積を記入してください。

また、「合計②」欄は、基幹作、二毛作それぞれの実面積の合計を記入してください。

※5 ②の合計は、各用途の合計面積を記入してください。

※6 所要額欄の二重枠には、所要額の合計を記入してください。

(注)用途ごとに「産地交付金の活用方法の明細(個票)」を添付してください。

※7 支援年限を記入してください。(支援期間の最終年度を「令和〇年度」と記入し、ない場合は「なし」と記入してください。)

#### 4. 追加配分等を受けた場合の調整方法

- ①追加配分枠があった場合  
整理番号9～11を除いた全使途について一律の単価調整を行う  
調整後単価は、100円単位とし、100円単位以下は切り捨てる。  
調整後単価＝調整前単価×(当初配分額＋追加配分額)÷整理番号1～8の調整前活用予定額計
- ②追加配分(取組に応じた配分)があった場合  
整理番号9～11に対して優先的に充当し、残余が生じた場合については追加配分枠と同様の取り扱いとする。
- ③地力増進作物の助成があった場合  
整理番号1～8に対して一律の単価調整を行う  
調整後単価は、100円単位とし、100円単位以下は切り捨てる。  
調整後単価＝調整前単価×(当初配分額＋追加配分額)÷整理番号1～8の調整前活用予定額計

#### 5. 所要額が配分枠を超過した場合の調整方法

整理番号9～11を除いた全使途に対し、一律に単価調整を行う。  
調整後単価は、100円単位とし、100円単位以下は切り捨てる。

調整後単価＝調整前単価×配分合計金額(当初配分額＋追加配分額)÷整理番号1～8の調整前活用予定額計

#### 6. 高収益作物について

該当無し

注1 産地交付金で支援する作物のうち、高収益作物に該当する作物名(野菜・花き・花木、果樹除く)を記載してください。

注2 収益性のわかるデータを添付してください。